★感染症対策のため、中止・変更する場合があります

エンディングサポート講演会を開催します

問権利擁護センター「めぐろ」
(☎5768－3964、FAX5768－3965)

独り身になったら、頼れる家族がいなかったら、病気などで体が不自由になったら。将来に不安を抱えているかたを対象に、終活をテーマとした講演会と相談会を開催します。さまざまな事例を紹介しながら、これからでもできる対応策や注意点を説明します。気軽にご参加ください。

講演会　おひとりさまやおひとりさま予備軍の不安対策～誰に何を託すのか

時2／26(土)14：00～16：00
場総合庁舎別館4階目黒区社会福祉協議会
師明石シニアコンサルティング代表
明石久美氏(右写真)
対区内在住・在勤者
定来場＝10人、会議アプリZoomによるオンライン＝50人(各先着)

相談会

時3／8(火)①9：30～12：30②13：30～16：30(1人45分)
場総合庁舎別館7階相談室
内終活、成年後見制度、任意後見制度、遺言、死後事務委任契約
師弁護士または司法書士
対区内在住・在勤者　定6人(先着)

申講演会の来場希望と相談会は電話、講演会のオンライン希望はEメール(講座名、氏名〈ふりがな〉、電話を記入)で、2／21までに、権利擁護センター「めぐろ」(☎5768－3964、✉kenri@meguroshakyo-i.net)へ

若年認知症の講演会を開催します

問福祉総合課認知症施策推進係
(☎5722－9702、FAX5722－9062)

若くても認知症になることがあります。65歳未満で発症する若年認知症は、高齢期の認知症と違い、現役世代のかたのため、本人や家族の経済的問題や心理的影響も大きくなります。仕事や家事でミスが重なっても、年齢的に認知症が原因と思うに至らず、発見が遅れがちです。若年認知症について、知ってみませんか。

講演会　若年認知症を知っていますか～診断から支援まで

オンライン開催

時2／4(金)14：00～15：30
内若年認知症の診断・支援のポイント、若年性認知症支援コーディネーターによる社会資源などの紹介。会議アプリWebex(ウェベックス)を使用
師稲城台病院認知症疾患医療センター医師　厚東知成氏
定30人(先着)
申Eメールに、講座名、氏名(ふりがな)、電話、年齢を書いて、1／28までに、福祉総合課認知症施策推進係(✉fsogo.kouza01@city.meguro.tokyo.jp)へ

家族会

日頃の不安や悩みなどを語り合う家族の集いの場です。同じ立場、同じ思いで悩んでいるかただからこそ、分かり合えることがあります。日頃の不安などお聞かせください。希望者は、事前にお問い合わせください。

時2／25(金)14：00～15：30
場総合庁舎内会議室

資源とごみの収集日をLINEでお知らせするサービスを始めます

問清掃リサイクル課管理調整係(☎5722－9572、FAX5722－9573)

区LINE公式アカウントに、住んでいる地域などを登録すると、資源とごみの収集日を前日にお知らせします。

登録方法

①コミュニケーションアプリLINEから、区LINE公式アカウントを友だち登録(コード❶)
②画面下のメニューから、資源とごみの収集日通知設定(赤の囲み)を選択し、居住地域などを登録

特定保健指導で生活習慣を見直しませんか

問国保年金課特定保健指導係(☎5722－9024、FAX5722－9339)

特定健康診査の結果から、生活習慣病の発症リスクの高いかたに、特定保健指導の案内をお送りしています。食事や運動などの生活習慣の改善を、管理栄養士が無料でサポートをします。ぜひご利用ください。詳細は、区HP(コード❷)をご覧ください。

パネル展示

特定保健指導と生活習慣病などについて紹介します。
時1／21(金)～28(金)8：30～17：00(最終日は15：00まで)
場総合庁舎本館1階西口ロビー

高 健康寿命を延ばし楽しく活動しませんか　老人クラブ会員募集

問高齢福祉課いきがい支援係(☎5722－9837、FAX5722－9474)

おおむね60歳以上のかたが入会できる老人クラブは、老人いこいの家を活動拠点として、40クラブ約3,800人のかたが楽しく活動をしています。

輪投げや体操での体力増進、囲碁や将棋の趣味・教養、地域清掃での社会奉仕など、感染症対策を徹底しながら、さまざまな活動をしています。希望者は各老人いこいの家、または高齢福祉課にお問い合わせください。また、会員限定の傷害保険に低額で加入できます。

老人いこいの家の感染症対策

マスク着用、手指用アルコール消毒の配備、共用部の消毒、定期的な換気などを実施しています。

油面公園の清掃

老人クラブ紹介展示

老人クラブの活動を紹介します。自宅近くのクラブや興味のある活動を探してみませんか。
時1／31(月)8：30～2／4(金)16：00
場総合庁舎本館1階西口ロビー

防災ボランティア

始めてみませんか？

平成7年1／17の阪神・淡路大震災をきっかけに、1／17は防災とボランティアの日、1／15～21は防災ボランティア週間と定められています。

防災ボランティアは、救護活動だけでなく、復旧・復興の取り組み、平常時の訓練、防災意識の啓発など、さまざまな活動があります。随時募集しています。

災害時支援ボランティア

問目黒消防署（☎3710－0119、FAX3794－4196）

区内で震度6弱以上の地震や大規模自然災害・事故などの発生時に、任意で消防署の支援活動を行う登録制のボランティアです。15歳以上（中学生を除く）で、原則として区内に在住・在勤・在学など要件を満たすかたが登録できます。

主な活動内容は、応急救護活動や消防署の支援活動です。平常時は、地域の防災訓練などで指導します。詳細は東京消防庁HP（コード❶）をご覧いただくか、お問い合わせください。❶

防災語学ボランティア

問文化・交流課交流推進係（☎5722－9291、FAX5722－9378）

災害時、日本語の分からない外国籍の区民などを支援するボランティアです。避難所などでの災害情報の通訳や翻訳のほか、外国語での問い合わせや相談への対応等を、無理のない範囲で行います。

現在、英語・中国語・スペイン語・インドネシア語・ドイツ語など9カ国語で、46人が登録しています。資格は不要です。詳細は区HP（コード❷）をご覧いただくか、お問い合わせください。❷

防災講演会

地域で備える ～誰ひとり取り残さないために

問健康福祉計画課要配慮者支援係（☎5722－9689、FAX5722－9347）

災害時に自力での避難が困難な、高齢者や介護が必要なかた、障害のあるかたなどを、災害時要配慮者といいます。配慮が必要なかたを守るために知っておきたい、日頃からの地域での見守りや交流の大切さ、避難支援の方法、防災対策などを具体的にお話しします。

時2／5（土）14：00～15：45
場総合庁舎本館1階E会議室
師東京大学大学院情報学環特任教授　片田敏孝氏（右写真）
定①会場でのライブ中継＝10人、②会議アプリWebex（ウェベックス）によるオンライン＝90人（各先着）
申①は電話、FAX（住所、氏名、電話、Eメールを記入）、②は区HP（コード❸）で、1／27までに、健康福祉計画課要配慮者支援係へ❸

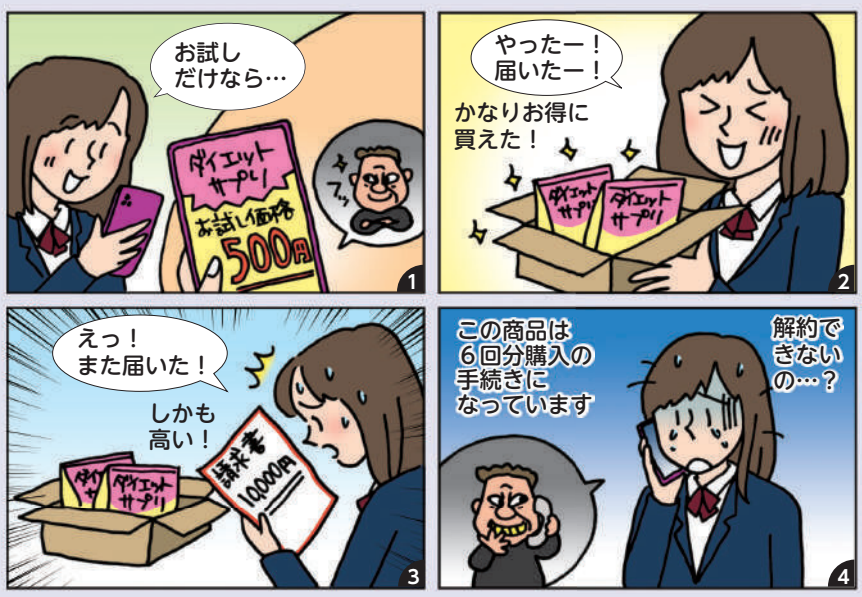
1～3月は若者の悪質商法被害防止キャンペーン期間

気を付けて！若者を狙う悪質商法

問消費生活センター（☎3711－1133、FAX3711－5297）

消費者被害は自分には関係ない、と思っていませんか。社会経験の少ない若者をターゲットに、SNS（会員制交流サイト）を悪用したトラブルが増えています。不安に思ったときやトラブルになった場合は、一人で悩まず、すぐに消費生活センターに相談してください。

事例1　SNSの広告を見て、お試し価格で購入したら、定期購入だった



東京くらしWEBHP（コード❹）では、若者を狙う悪質商法の事例を紹介しています。❹

4／1から、成人年齢が18歳に引き下げられます

成人になると、自分の意思でさまざまな契約ができるようになる一方、未成年者取消権（※）がなくなります。トラブルに遭わないために、契約の内容やリスクを理解し、本当に必要な契約かどうかをよく検討するなど、慎重に行うことが大切です。

※親などの同意を得ずに契約した場合に、契約を取り消すことができる権利

事例2　無料エステを受けた後、このまま継続するように勧められ高額な契約をしてしまった

事例3　友人から「スマホで稼げる副業がある」と誘われ、60万円の情報商材を契約してしまった

ポイント

- 商品を注文する際は、定期購入が条件となっていないか、支払う総額がいくらか、解約返品できるかなどの利用規約を確認する
- すぐに契約しないで、家族など周囲の意見を聞くなどして、必要がない契約ははっきり断る
- 簡単にもうかるなど、うまい話は安易に信用しない

迷わず、相談してください

●消費生活センター（目黒2－4－36　区民センター内）
相談専用電話　☎3711－1140
（月～金曜日〈祝・休日を除く〉、9：30～16：30）

●消費者ホットライン　☎188（イヤヤ）

多重債務は一人で抱え込まないで、相談を！

住宅ローンや奨学金の返済、クレジットカード・キャッシングなど複数の借り入れが重なり、返済が困難になってしまうことを、多重債務といいます。だれもが陥る可能性のある身近な問題です。

多重債務は、弁護士などの専門家の支援を受けることで解決できます。消費生活センターでは、相談者の状況に合った解決策を説明したうえで、専門の相談機関などを紹介します。

★感染症対策のため、中止・変更する場合があります

身近な自然に親しもう

問みどり土木政策課みどりの係（☎5722－9359、FAX3792－2112）

❶巣箱モニター募集

シジュウカラの巣作りの様子を観察・報告するモニターを募集します。モニターには、巣箱を配布します。

昨年は巣箱での巣作り、ひなの巣立ちを確認できました。

対自宅などに巣箱を設置し、アンケートを提出できるかた

定30人(抽選)

募集期限　1／28(必着)

❷ウグイスの初音情報募集

春の訪れを感じさせるウグイスの「ホーホケキョ」という鳴き声を聞いたら、お知らせください。情報をお寄せいただいたかたに、いきもの情報などをまとめたニュースレターをお送りします。

申❶は往復ハガキに「巣箱モニター」、❷は電話、ハガキ・FAX・Eメールに「初音情報」と明記のうえ、住所、氏名(ふりがな)、電話、❷のみ初音を聞いた日時・場所を書いて、みどり土木政策課みどりの係(〒153－8573目黒区役所〈住所不要〉、☎5722－9359、FAX3792－2112、✉sizen@city.meguro.tokyo.jp)へ

南部・西部地区の区立中学校の統合を進めます

問学校統合推進課(☎5722－9301、FAX5722－9332)

第七・第八・第九・第十一中学校の統合を進めるため、統合方針「望ましい規模の区立中学校の実現を目指して」を改定しました。

改定のポイント

- 7年4月を目標に、第七中学校と第九中学校、第八中学校と第十一中学校を統合して、新設中学校2校を開校
- 新校舎は建て替えにより整備し、9年度を目標に新校舎へ移転

今後のスケジュール

4年度	協議組織(学校関係者・保護者・地域住民などで構成)などの設置と課題の協議・検討、整備方針の策定、9月頃までに新設中学校の位置・通学区域、目指す学校像の方針決定
5年度	整備方針に基づく基本的な取り組みを実施 ・校名の選定　・生徒間の交流活動の実施　ほか
6年度	整備方針に基づく開校準備 ・教育計画の策定 ・校章・校旗、校歌、標準服などの決定　ほか
7～8年度	新設中学校の開校 ・7年4月に、新設中学校を既存校舎で開校 ・新校舎建設工事の開始　ほか
9年度	新校舎へ移転

📖改定した統合方針は、総合庁舎本館1階区政情報コーナー・5階学校統合推進課、地区サービス事務所(東部を除く)、住区センター、図書館、目黒駅行政サービス窓口で配布するほか、区HP(コード❶)でご覧になれます。

❶

毎日映画コンクール表彰式にご招待

問文化・交流課文化・観光係(☎5722－9682、FAX5722－9378)

日本の映画賞として歴史と伝統のある毎日映画コンクール表彰式が、めぐろパーシモンホールで開催されます。2021年に国内で公開された映画を対象に、作品部門や俳優部門などの各賞が表彰されます。

時2／15(火)15：00～17：00
場めぐろパーシモンホール大ホール
(八雲1－1－1　区民キャンパス内)
対区内在住者(同伴者を含む)　定100人(抽選)

申ハガキ・FAXに、「毎日映画コンクール表彰式」と明記のうえ、参加者全員(2人まで)の住所、氏名(ふりがな)、電話を書いて、1／31(必着)までに、文化・交流課文化・観光係(〒153－8573目黒区役所〈住所不要〉)へ

※招待券の発送(2月上旬予定)をもって、抽選結果の発表とします

めぐろの子どもたち展

区立幼稚園・こども園、小学校、中学校の子どもたちが制作した図画工作・美術・書写の作品を展示します。北京市東城区の子どもたちの書画作品、米国ジョージア州チェロキー郡の子どもたちの絵画作品も展示します。

時1／18(火)～2／2(水)10：00～18：00
(入館は17：30まで。月曜日休館)
主催　目黒区ほか
問場目黒区美術館(目黒2－4－36　区民センター内、☎3714－1201、FAX3715－9328)

めぐろパーシモンホール情報

問めぐろパーシモンホール事業課(☎5701－2913、FAX5701－2968)

※いずれも未就学児入場不可

フレッシュ名曲コンサート

時3／5(土)15：00開演(14：15開場)
場めぐろパーシモンホール大ホール
出演　鈴木優人(指揮)、戸澤采紀(バイオリン)、東京交響楽団
曲目　オール・ベートーベン・プログラム
「バイオリン協奏曲ニ長調op.61」ほか
¥全席指定S席4,000円、A席3,300円、中～大学生1,000円
チケット取り扱い　❶～❸。発売中

鈴木優人
©Marco Borggreve

戸澤采紀
©SmileStyleStudio

気になる三人会～柳家喬太郎・春風亭一之輔・柳亭小痴楽

時4／20(水)18：30開演(17：30開場)
場めぐろパーシモンホール大ホール
¥全席指定S席3,700円、A席3,200円
チケット取り扱い　❶～❸。1／25発売

バンクシア・トリオ～ジャズライブ

時3／21(祝)16：00開演(15：30開場)
場めぐろパーシモンホール小ホール
出演　須川崇志(ベース)、林正樹(ピアノ)、石若駿(ドラム)
¥全席指定3,500円
チケット取り扱い　❶～❸。発売中

チケット取り扱い

❶チケット専用電話☎5701－2904(10：00～19：00)
❷チケットセンター窓口(10：00～19：00)
❸ホームページ　(コード❷。24時間受け付け)
めぐろパーシモンホール
八雲1－1－1　区民キャンパス内

❷

meguro Persimmon hall

めぐろで活躍する人を紹介
ひとめぐり

vol.6

目黒区商工まつり運営委員会委員長
はまぞえまさやす
濱副正保さん

それぞれの特技を生かして役に立ちたい

プロフィール

区内で電設会社を営む傍ら、目黒区商工まつり運営委員として20年以上、区内企業と区民の交流に携わる。趣味は読書とラグビー観戦。

まつりの中止、応援プロジェクトの開始

目黒区商工まつり運営委員会は、長きにわたって、区民と企業、異業種、文化の交流をテーマに、商工まつりを開催してきました。ところが、新型コロナウイルス感染症の影響で、2年度の商工まつりの中止が決まりました。区で一番の歴史を持つイベントを中止することになってしまい残念に思っていたところ、区からコロナの影響を受けている区内事業者を何とか応援できないかという話を受け、めぐろ事業者応援プロジェクトを立ち上げることにしました。

区内企業の特技・ノウハウを生かして

とはいえ、誰にとっても未知の感染症、未知の災害です。何をすればよいのか、走りながら考える状況でした。第1弾として行ったのが、「テイクアウト＆デリバリーリスト」の作成です。区内の飲食店から持ち帰りや出前のできる食品の情報を集め、ホームページで紹介しました。「テイクアウト＆デリバリーリスト」は現在も続けており、区内で116店舗にまで広がっています。ぜひこれからもご利用いただければと思います。

▲「テイクアウト＆デリバリーリスト」の詳細はこちら

第2弾として「めぐチケ」と名付けたクラウドファンディングを行いました。区内飲食店で使えるチケットを買ってもらう形で、応援していただくというものです。チケットやチラシ等のデザインには、ノウハウのある区内のイベント会社が力を発揮するなど、プロジェクトメンバーや企業が、それぞれの得意なことなどを生かして、何とか進めることができました。結果、目標の300万円を大きく超える、約380万円のご支援を集めることができました。本当に感謝です。

第３弾は、新型コロナウイルス対策に取り組む区内事業者を紹介し、多くのかたからの反響がありました。今後も紹介を続けていきたいと思います。

参加型と配信型の感染対策に配慮したハイブリッドな交流づくり

新型コロナウイルス感染症で交流の形は大きく変わることとなりました。商工まつりも、3年度は人数を絞った参加型と、インターネットを利用した配信型を合わせたハイブリッド形式で実施しました。

コロナ禍でも交流の灯を絶やさず、応援プロジェクトや配信型といった新しい形で交流を行えたことは、これからの大きな財産になると思います。今後は、アフターコロナ・ウィズコロナ時代の新しい企画も検討しています。ご期待ください。

目黒にはいろいろな人、いろいろな企業があります。それぞれの特技やノウハウを組み合わせれば、きっとどんなことも乗り越えられると信じ、これからも交流の一助となれたらと思っています。

オンラインで国際交流！

めぐろ国際交流フェスティバル

問目黒区国際交流協会（☎3715－4671、FAX3715－4672）

2／6（日）10:00～16:00

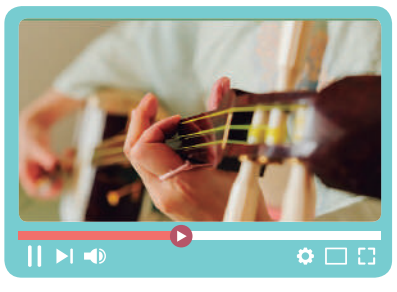
さまざまな国の人たちとオンラインで交流できる参加型のイベントです。詳細は、目黒区国際交流協会HP（コード❶）をご覧ください。

YouTube 動画配信サイト YouTube

同協会HP（コード❶）からご覧になれます ❶

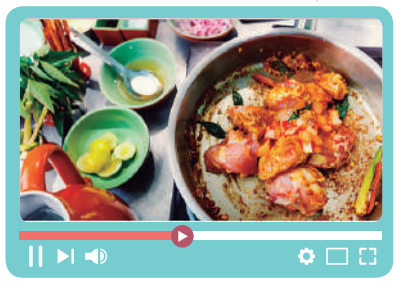
1 ブース
国際交流・協力を行う団体の活動や成果などを紹介します。

2 ステージ
民族舞踊・音楽、各国の祭事などを紹介します。

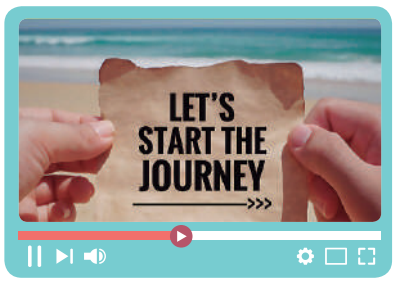


3 キッチン
各国の料理を紹介します。

レシピも公開！



4 セミナー
国際交流・活動へ踏み出す、きっかけづくりになる講座です。



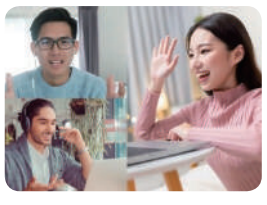
＼申し込みが必要／

zoom 会議アプリ Zoom

定各50人（先着）
申同協会HP（コード❶）で受け付けます

1 ケニア文化紹介 ～魔法の瞬間ケニア
ケニア大使館職員が、豊かな自然があり、野生動物の宝庫ともいえるケニアの魅力を紹介します。

2 日本語会話レッスン
協会会員が話し相手となり、外国人と日本人が、いくつかのテーマについて日本語で交流します。



3 やさしいにほんご講座
日本人と外国人がグループに分かれて、やさしい日本語を使う練習をします。

4 就学児童生徒の日本語学習支援講座
外国にルーツを持つ子どもたちの教育支援をテーマとした講座です。

※他にもプログラムを実施予定です